

★ 家計簿を続けるコツを紹介します



「数字は苦手だから・・・」「つけても収入が増えるわけではないから・・・」

「費目わけとかとにかく面倒臭そう・・・」と何かと家計簿つけることに逃げ腰の方に、家計簿モニターを続けられている方のコツをいくつか紹介します

1. 電卓は大きなものを使用してみて・・・カード式の小さい電卓は押し間違えることが多く、それだけでイライラ。ボタンの大きなものに替えれば計算ミスもなくなり、効率もぐっと良くなります。
2. 家計簿は出しやすい場所に置いてみよう・・・ちょっとした空き時間にすぐに記帳ができるよう、取り出しやすい場所においておきましょう。
3. レシートを貼り付けて記帳を楽チンに・・・その日に買ったものはレシートを貼って完了！レシートがない買い物だけは忘れずにその日のうちに記入しておきましょう。
4. 費目わけは自己流でもOK・・・まずは細かな費目にとらわれないこと。自分なりのルールを決めてそれで統一してみましよう。自分が分かりやすい家計簿であるということが一番肝心です。
5. 分からなくなってもやめない・・・ときには収支が合わなくなることもありますが、そこでやめてしまわないこと。あれこれ悩むぐらいなら「使途不明」という便利な項目で処理しちゃいましょう。
6. 家計簿を見ながら家族と将来や夢について語り合いましよう・・・家計の内容は家族で共有化することが大切。5年後、10年後の計画も立てやすいですし、毎月送られる「家計簿ニュース」のデータを使って論理的に説得し、夫のお小遣いの減額に成功したモニターの方もいらっしゃいます。
7. 細々と買うと混乱する日用品は月に一度のまとめ買い・・・日用品は不定期に買うより、月に一度まとめて購入。レシートもまとめて家計簿に転記するのも楽ですよ～。
8. 将来を考えよう！と欲張らない・・・今のくらしのムダを繰り返し見直していけば、きっと将来像が見えてきます。あせらず・欲張らず気長に構えましょう。